

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

1項 総務管理費

業務効率推進課（内線：7612）

2目 人事管理費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
無理・無駄追放運動 推進事業	7,105	3,529	3,576				7,105	
トータルコスト	12,697千円（前年度 7,563千円） [正職員：0.7人]							
主な業務内容	カイゼン、研修、カイゼン重点職場の設定、仕事の見える化 他							
工程表の政策目標（指標）	行政経営品質改善の観点から、PDCAサイクルと進捗管理を定着させる							

説 明

1 事業の目的・概要

県民のニーズを的確に把握し、よりよい行政サービスを生み出す組織体質となるために、各職場における自主的なカイゼンの活動を通じて、全庁的に無駄の排除等のカイゼン活動に取り組む。

2 主な事業内容

(1) カイゼン活動（6,605千円）

民間の優れたノウハウを活用し、継続的に無理・無駄を排除し、多様な時代環境に適応できる簡素で効率的な組織へと仕事のやり方と職場環境を変えていく。

平成23年度は、カイゼン活動の一層の展開と新たに「仕事の見える化」を全庁的に進める。

[主な取組]

カイゼン研修	カイゼンの本格的展開を図るため、カイゼンの知識及びスキルを修得するための研修を拡充する。
カイゼン重点職場	成果の横展開が期待できる職場を選定し（2職場程度）、コンサルの集中指導によりカイゼンを行い、その成果とノウハウを県庁に横展開する。
◎仕事の見える化	<ul style="list-style-type: none"> 仕事の仕組みと流れを明らかにし、所属の職員に全体の仕組みを理解させながら、全体最適につながる創意工夫を促す。 ⇒コンサルの協力を得て「見える化」を先行的に一部の職場（2職場程度）で実施し、県庁に適用できるやり方として標準化し、次に全職場で「見える化」を進める。 <p>〔 〇具体例 「物」「業務（種類、手順、内容、時間）」など見える化し、業務改革（手順のカイゼン、標準化、マニュアル作成）に繋げる。 〕</p>
カイゼンセミナー	著名な専門家のセミナーを開き、職員の意識改革とスキルアップを図る。
カイゼン発表会	<ul style="list-style-type: none"> 取組に対する評価（⇒知事表彰）と成果を全庁へ横展開する。 優秀な事例については、全国大会で紹介（発表）する。

(2) その他改革を推進するための取組（500千円）

ア 政策達成度評価のために、全所属で「工程表」を作成する。

イ メールマガジン、ブログ等により情報を発信し、職員への意識浸透を図る。

ウ 人財バンク制度を運用する（職場でのパソコン操作などの困りごとの相談・解決を図るため、職員のもつ知識・技能を活用する）。

3 これまでの取組状況、改善点

平成22年度より、民間で実績のある手法（トヨタ方式）を用いて、全所属でカイゼンに取り組んだ結果、顕著な成果を出す職場も出てきた。今後、カイゼンを県庁の風土としていくためには、「上すべり感」「やらされ感」を払拭し、全員参加で進めていくことが必要である。

このため、全職員の理解（意識改革）と当事者意識を醸成するため、ワークライフバランス研修との連携を図るなど、逐次、カイゼン活動方法を修正した。また、23年度においては、「仕事の見える化」に取り組み、カイゼンの定着につなげる。

〇参考

- ・昨年4～10月までの時間外縮減効果 約7,000時間の縮減（一部職場では▲80%）。
- ・23年度は、5(GO)・5(GO)プロジェクトと連携し、時間外勤務半減をカイゼンで誘導する。
- ・昨年12月にカイゼン発表会を開催し、優秀な職場を知事表彰した（カイゼン大賞）。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

1 項 総務管理費

営繕課(内線：7010)・財源確保推進課(内線：7016)

7 目 財産管理費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考																			
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																				
(新) 県有資産マネジメント推進事業 (営繕課)	250	0	250				250																				
(新) 県有資産マネジメント推進事業 (財源確保推進課)	24	0	24				24																				
トータルコスト	5,067千円 (前年度 0千円) [正職員：0.6人]																										
主な業務内容	「県有資産マネジメント方針」の策定、マネジメントの推進																										
工程表の政策目標(指標)	<ul style="list-style-type: none"> 未利用地の売却等 : 当初歳入予算に計上された件数及び金額 県有施設機能の維持向上: まとめ発注4業種59施設(H23) 定期点検94施設(H22) 																										
事業内容の説明																											
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>県有資産マネジメント検討委員会において、外部見識者とともに検討を行い「県有資産マネジメント方針」を策定し、県有資産全体の保有総量の縮小、効率的な利用及び建築物の長寿命化に取り組む。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) マネジメントの内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>具体的な取組項目</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">保有縮小 総量</td> <td>○未利用、低利用地の売却、貸付、利活用(新たな手法の導入)</td> <td rowspan="2">歳入確保 ・土地売却、貸付料</td> </tr> <tr> <td>○職員宿舍の抜本的見直し</td> </tr> <tr> <td>○市町村等との長期貸借資産、旧法定外公共物の整理</td> <td>歳出削減 ・維持管理経費等</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">効な率利 的 用</td> <td>○食堂、売店、理髪店への使用許可スペースの整理</td> <td rowspan="3">歳入確保 ・建物貸付料 ・ネーミングライツ料等</td> </tr> <tr> <td>○倉庫の一元管理化</td> </tr> <tr> <td>○県有資産を活用した新たな財源確保(継続取組)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">建長 築 物 命 の 化</td> <td>○建築物の戦略的マネジメントの構築</td> <td rowspan="3">歳出削減及び 財政負担の平準化 ・建築物の生涯費用 の縮減及び平準化</td> </tr> <tr> <td>・建替え及び改修時期等の見直し</td> </tr> <tr> <td>・光熱水費、維持管理経費の削減となる改修工法の採用 ・環境負荷軽減、高度情報化等新たな社会ニーズへの対応等</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 所要経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「県有資産マネジメント検討委員会」に要する経費(財源確保推進課) 24千円 <ul style="list-style-type: none"> ・オブザーバー(外部見識者)に要する経費 ○「建築物保全計画検討委員会」に要する経費(営繕課) 250千円 <ul style="list-style-type: none"> ・中長期保全計画の策定にあたり、技術的な検討並びに評価を行うための外部の学識経験者等を委員とする協議会を設置する。 <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年7月～ 県有資産アセスメント・倉庫スペース調査の実施 ・平成22年12月 財源確保WGで「県有資産マネジメントの骨子と今後の進め方」決定(今後の予定) ・平成23年12月 「県有資産マネジメント方針(案)」最終取りまとめ <p>【参考：建築物の長寿命化による効果】</p> <p>青森県の試算例(平成19年3月計画策定)</p> <p>30年間の保有コスト…▲20%(建築物の維持管理、改修経費等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行革等による施設保有総量縮減 ・建築物使用年数 現状：40年改築 ⇒ 計画：60年又は88年改築 									区分	具体的な取組項目	効果	保有縮小 総量	○未利用、低利用地の売却、貸付、利活用(新たな手法の導入)	歳入確保 ・土地売却、貸付料	○職員宿舍の抜本的見直し	○市町村等との長期貸借資産、旧法定外公共物の整理	歳出削減 ・維持管理経費等	効な率利 的 用	○食堂、売店、理髪店への使用許可スペースの整理	歳入確保 ・建物貸付料 ・ネーミングライツ料等	○倉庫の一元管理化	○県有資産を活用した新たな財源確保(継続取組)	建長 築 物 命 の 化	○建築物の戦略的マネジメントの構築	歳出削減及び 財政負担の平準化 ・建築物の生涯費用 の縮減及び平準化	・建替え及び改修時期等の見直し	・光熱水費、維持管理経費の削減となる改修工法の採用 ・環境負荷軽減、高度情報化等新たな社会ニーズへの対応等
区分	具体的な取組項目	効果																									
保有縮小 総量	○未利用、低利用地の売却、貸付、利活用(新たな手法の導入)	歳入確保 ・土地売却、貸付料																									
	○職員宿舍の抜本的見直し																										
	○市町村等との長期貸借資産、旧法定外公共物の整理	歳出削減 ・維持管理経費等																									
効な率利 的 用	○食堂、売店、理髪店への使用許可スペースの整理	歳入確保 ・建物貸付料 ・ネーミングライツ料等																									
	○倉庫の一元管理化																										
	○県有資産を活用した新たな財源確保(継続取組)																										
建長 築 物 命 の 化	○建築物の戦略的マネジメントの構築	歳出削減及び 財政負担の平準化 ・建築物の生涯費用 の縮減及び平準化																									
	・建替え及び改修時期等の見直し																										
	・光熱水費、維持管理経費の削減となる改修工法の採用 ・環境負荷軽減、高度情報化等新たな社会ニーズへの対応等																										

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

4項 市町村振興費

自治振興課（内線：7581）

2目 自治振興費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考						
				国庫支出金	起債	その他	一般財源							
分権改革推進事業	2,444	1,170	1,274				2,444							
トータルコスト	24,012千円（前年度22,954千円） [正職員：2.7人]													
主な業務内容	県と市町村による事務の共同処理・権限移譲の推進													
工程表の政策目標(指標)	住民の利便性の向上、県、市町村ともにメリットのある権限移譲、県と市町村による事務の共同処理の実施													
事業内容の説明														
<p>1 事業の概要</p> <p>平成22年7月に設置された「日野地区連携・共同協議会（法定協議会）」及び東・中・西部地区に設置している「連携・共同事務検討協議会（副知事・市町村長等で構成）」において、引き続き検討協議を行い、県と市町村や市町村間の事務の共同処理や権限移譲を進める。</p>														
<p>2 主な事業内容</p> <p>【検討中の項目】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>主な検討項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県と市町村</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の維持管理 ・相談業務の一元化 ・広域観光振興 ・公営住宅の管理（維持修繕を含む） ・工事検査業務 ・消費者相談 等 </td> </tr> <tr> <td>市町村間</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等の共同発注 ・監査委員事務局の共同設置 ・専門的職員の人事交流・相互派遣 等 </td> </tr> </tbody> </table>									区分	主な検討項目	県と市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の維持管理 ・相談業務の一元化 ・広域観光振興 ・公営住宅の管理（維持修繕を含む） ・工事検査業務 ・消費者相談 等 	市町村間	<ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等の共同発注 ・監査委員事務局の共同設置 ・専門的職員の人事交流・相互派遣 等
区分	主な検討項目													
県と市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の維持管理 ・相談業務の一元化 ・広域観光振興 ・公営住宅の管理（維持修繕を含む） ・工事検査業務 ・消費者相談 等 													
市町村間	<ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等の共同発注 ・監査委員事務局の共同設置 ・専門的職員の人事交流・相互派遣 等 													